

E T C 車載器を確認！

高速道路などでスムーズに出入り口を通過できる E T C ですが、10 年以上経っている E T C 車載器が近い将来使えなくなるかもしれません。



セキュリティ規格が変更されることにより、新しいセキュリティ規格に対応できない E T C 車載器が使えなくなってしまいます。具体的な時期は未定ですが、最長でも 2030 年頃までに実施される予定です。時期が早まる可能性もあります。

従来の E T C よりも更に進化した「E T C 2.0」が 2016 の春を境に本格導入されました。「E T C 2.0」とは機器名のバージョンカウントが示しているとおり、従来よりバージョンアップしたものです。

新旧セキュリティ規格の見分け方

【旧セキュリティ規格】

- ・ 車載器管理番号の最初の数字が「0」
- ・ E T C カード挿入口付近に「■」マークがある

【新セキュリティ規格】

- ・ 車載器管理番号の最初の数字が「1」
- ・ E T C カード挿入口付近に「●●●」マークがある



「E T C 2.0」では、リアルタイムの渋滞情報をもとに迂回ルートや柔軟なトラブル回避ルート、最適かつ最短の迂回ルートを検索できようになるそうです。また、観光したり、次の S A P A までに距離がある場合の休憩として高速道路を降りて、また高速道路に戻る場合でも、目的地まで高速を降りずに利用した料金と同じ料金で利用することができるという社会実験が実施されています。

このように有料道路の利用がお得になったりと多彩な情報サービスを提供してくれます。

今使用している E T C 車載器がすぐに使えなくなるわけではありませんが、今後に備えて車載器についているマークが「■」なのか「●●●」なのか確認してみてくださいね。

